



進路だより



H30年度 10月号

～ 進路選択について ～

朝晩の気温が随分下がり、本格的な秋がやってきました。風邪など体調を崩しやすい時期です。マスクは感染拡大の予防になります。特に受験生の皆さんは着用してください。うがいや手洗いも効果の大きい予防法です。ぜひこちらも励行してください。

さて、3年生が朝早くから下校時間ギリギリまで、階段教室やHR教室等で自主学習に励んでいる様子を見かけます。上手に活用して実力アップを目指しましょう。まだまだ伸び代はありますよ。進路選択を消去法とするのではなく、実力をしっかりつけて選択肢を増やせるように受験勉強に励みましょう。

1・2年生は来年度の科目選択を行う時期です。理科や地歴は、何を選択しようか迷っていませんか？特に1年生の普通科の皆さんは、「文型に進むか？理型に進むか？」という大きな悩みをもっている人も多いと思います。

そこで今回は、進路実現に向けて「悩める後輩たちのために一肌脱ごう！」と、2・3年生の進路委員の先輩方が届けてくれたアドバイスをまとめました。

「自分はこのような基準で選んだ」

○文型

- ・歴史を詳しく学びたいから。
- ・行きたい大学の学部の受験科目。
- ・英語の力を伸ばしたいから。
- ・3年になっても芸術を選択できるから。

○理型

- ・理系の仕事に就きたいから。
- ・工学部に進学したいから。
- ・物理の勉強をしたかったから。
- ・自分の進路に適していたから。
- ・数学Ⅲを学べるから

「選択して良かったこと」

○文型

- ・国語の単位数が多いので、より理解を深められる。
- ・人数が多いので、物理的にも心理的にも距離が近い。
- ・歴史が好きだから、日本史も世界史も理型と比べてより細かなことまで知ることができる。
- ・人数が多いから行事で盛り上がる。
- ・苦手な理科も「基礎」だから頑張れる。

○理型

- ・数学をより高いレベルで学ぶことができる。
- ・物理が意外と楽しい。
- ・石丸先生の化学の授業が受けられる。
- ・頭が微分積分でいっぱいになる。
- ・考える力がついたと思う。
- ・夢が一緒の人がいる。
- ・理系科目が楽しい。
- ・クラスメイトで理系科目の質問がし合える。

「その他アドバイス」

- ・教科の好き嫌いや得意不得意ではなく、将来の進路を考えてしっかり選ぶべきである。
- ・英語は文型・理型ともに必要である。

自分の志望校の入試科目についてもよく調べて、悔いのない類型選択・科目選択をしてください。

第2回南高教養アップ講座報告「データ分析の重要性」

9月27日（木）の放課後に、講師として姫野哲人先生（滋賀大学データサイエンス学部准教授）をお迎えして、講演を行っていただきました。AIやビッグデータ、身近な話題に潜むデータサイエンスについて分かりやすくお話いただきました。受講した生徒の感想を紹介します。



内容を聞いて理系向きかなと思いましたが、たくさん役に立つ話を聞けました。私は経営学部に行きたいので、こういったデータ分析の力も正しく身に付けておきたいと改めて思いました。特に納得したのは、相関と因果を混同しないという話です。テレビのニュースの資料や、ワイドショーで驚きの事実！みたいに報じられるものを見るときも、データに信憑性があるかどうかを気にしてみたいと思います。この経験が大学や仕事に使えるといいです。

課題研究などで行う実験や観察のデータ処理の仕方について最近気になっていたのので、今回の講義は本当にためになりました。データの処理で一番大切なことは「何を比べるか」ということだと思います。比較を行う、調べたいところなどを明確にしてそれ以外の条件をそろえるなどきちんとした工夫をして、信憑性を持たせられる、事実を反映できるような処理をしていきたいです。

データサイエンスについて多くの活用例があることに驚きました。特に、IBMのAI「ワトソン」の病気の解析で人の命を救ったという話に感動しました。課題を解決するためにデータを収集、分析することの大切さについてとてもよく分かりました。CRや日常での課題研究のためにもデータを収集する際、この講座で学んだことを活用していきたいです。

データ分析、データサイエンスが今後の様々なコミュニティで活用できるということがよく分かりました。まずは、目的、リスクなど起こり得るシチュエーションを予測し、それに応じたデータ収集方法を考察することが、良い収集につながるということが分かりました。企業の売上向上、人々の私生活の質を向上させるなど多面的に応用できる、使いやすい、可能性が広い分野だという印象を受けました。主観や第3の変数など気付きにくい上に、データの偏りを起こしうる事象については十分に気を付けてデータの最終をしようと思います。一つの情報に対して多面的に見つめることができれば、その後のデータ分析にも重要な考え方を身に付けられるのではないかと思います。とてもためになる講座だったと思います。

2年生キャリア教育講演会予告

講師 リクルートマーケティングパートナーズ 菊池 啓子 先生

10月26日（金）6限に、菊池啓子先生をお迎えして、「未来を想像する」と題して、2年生全員を対象にキャリア教育講演会が開催されます。講演会終了後には講師の先生との座談会が開かれます。希望生徒は奮ってご参加ください。